

# 第10回生活科学系コンソーシアムシンポジウム

テーマ : With/Post コロナ社会と人の生活 ー生活科学からみた課題ー

日時 : 2021年12月18日(土) 13時30分~16時25分

場所 : オンライン開催 (Zoom)

申込方法 : 12月12日(日)までに以下のサイトからお申し込みください。

<https://forms.gle/tQVC6rWwWrnNxsT99>

定員 : 300名 (申込先着順)

参加費 : 無料

趣旨 :

コロナ禍が長期化する中で、我々は様々な生活変化を経験しています。これまでの生活にあった課題や矛盾も顕在化しています。このようなWithコロナ時代の現状を正しく認識し、ここを乗り越えてより健康で豊かで安全・安心なPostコロナの時代を築いていくには何が求められるのでしょうか。

今回のシンポジウムでは、生活科学系コンソーシアムの5つの構成学会から、Withコロナ/Postコロナ時代の生活と課題について、各専門の立場で報告し、その後意見交換を行います。「より良い生活を目指して生活を多面的に研究し、成果を社会に還元する」という生活科学系コンソーシアムの趣旨にそって、今後シリーズで展開するシンポジウムの第1回目です。

13:30~13:35 **開会挨拶**

杉山久仁子 (生活科学系コンソーシアム会長、横浜国立大学教授)

13:35~14:00 **貧困と社会的排除をこえる生活設計・生活経済**

上村協子 (生活経済学会会長、東京家政学院大学教授)

14:00~14:25 **医療用防護服の防護機能性と快適性**

内田幸子 (日本衣服学会会員、高崎健康福祉大学教授)

14:25~14:50 **コロナ禍の経験からポストコロナの生活の課題を考える**

ー人間と環境の相互作用を研究対象とする家政学の立場からー

久保桂子 (日本家政学会監事、和洋女子大学特任教授)

14:50~15:00 **休憩**

15:00~15:25 **アフターコロナへ向かう健康心理学**

田中共子 (日本健康心理学会理事長、岡山大学教授)

15:25~15:50 **新型コロナウイルスと食品安全ー世界の動向、日本の動向**

小西良子 (日本食品衛生学会会長、東京農業大学教授)

15:50~16:20 **ディスカッション**

16:20~16:25 **閉会挨拶**

守髓香 (生活科学系コンソーシアム副会長、共立女子大学教授)

お問い合わせ先 : 生活科学系コンソーシアム事務局

[lifescicons\[at\]gmail.com](mailto:lifescicons[at]gmail.com) ([at]を@に置き換えて下さい)